

かめおか水だより

40号



知られざる水の旅

特集

・探検！下水道

お知らせ

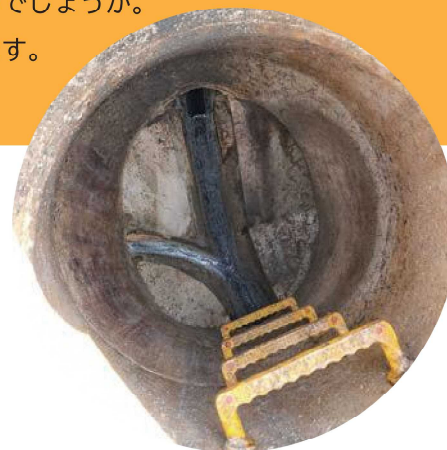
・第40回 下水道フェスティバル

探検！下水道

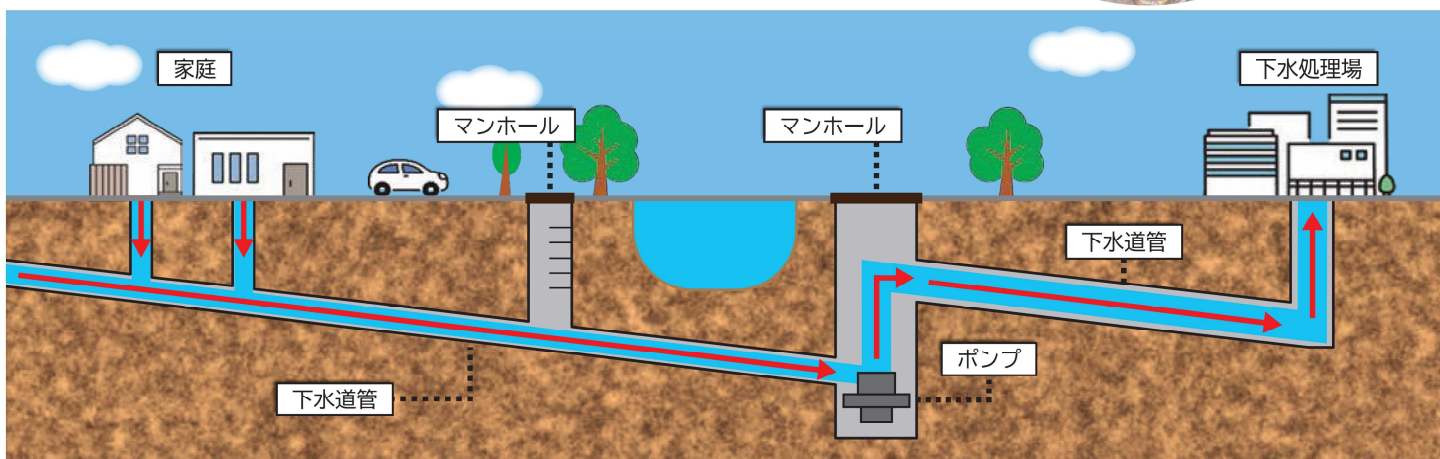
下水道は、私たちの暮らしから出る汚れた水をきれいな水に戻して、川や海などの環境を守っている重要な施設です。しかし、普段の生活ではなかなかその存在を意識することがないのではないのでしょうか。今回は、暮らしに欠かすことのできない下水道の仕組みや役割をご紹介します。

使った水はどこへいくのだろう？

家庭のトイレや台所、お風呂などで使って汚れた水は、地中にある下水道管へと流れていきます。汚れた水を家庭から下水処理場まで流すため、下水道管はすべり台のように傾きをつけて、まちの下に張りめぐらされています。いろんなところから汚れた水が集まり、合流するにつれて、下水道管もだんだん大きくなりながら下水処理場にたどりつきます。



決してマンホールを開けないでください。



「ポンプ」ってなんだろう？

ポンプは、下水道管の低いところに流れついた汚れた水を、高いところに汲み上げるエレベーターのような働きをしています。通常は自然の力で、汚れた水を高い方から低い方へと流していますが、川をくぐった後や上り坂など、一度汲み上げないと流れていけないところにはポンプが要ります。市内には 247 か所のポンプがあります。

ポンプの中は狭いので、よくパーパートオルなどが詰まって壊れます。水に溶けないものは、下水道に流さないで下さいね。(; ;)

CRASH!



下水道管の大きさはどれくらい？

市内の下水道管の直径は 150mm から 1,350mm までありますが、人が中に入れない下水道管がたくさんあります。小さな下水道管は、遠隔操作できるカメラを使って異常がないか点検します。

下水処理場ではなにをしているの？

下水処理場は汚れた水を丸一日かけてきれいな水に戻しています。市内最大の下水処理場である年谷浄化センター（三宅町）は、サンガスタジアムの約3個分の広さがあり、1日に 34,000 m³（25mプールおよそ100個分）の汚れた水を処理できます。

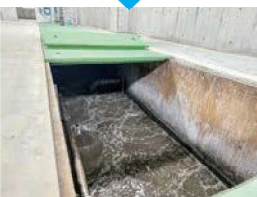


～水をきれいにするしくみ～



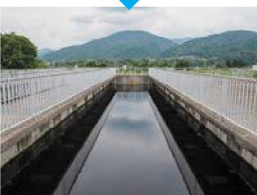
最初沈殿池

水をゆっくりと流して、ゴミや泥などの汚れを沈めて取り除きます。うわ水だけを反応タンクに送ります。



反応タンク

微生物たち（活性汚泥）に汚れを食べさせます。微生物たちが元気に働けるように酸素を入れています。（写真の白い泡）



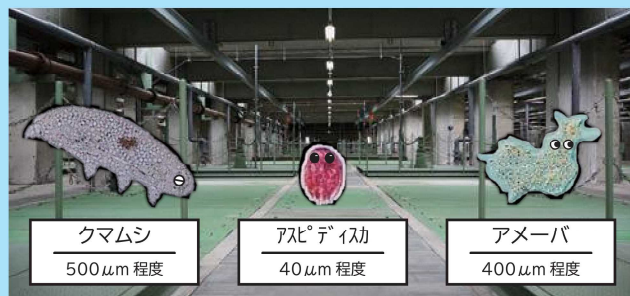
最終沈殿池

水をゆっくりと流して、汚れを食べてなくなった微生物たち（活性汚泥）を沈めます。きれいなうわ水を消毒して川へ流します。



浄化センターにいるモンスター！？

反応タンクの中にはたくさんの微生物が生息しています。一般的に下水処理場に住む微生物は 200 種類くらいといわれています。



クマムシ

500μm 程度

アストロディスカ

40μm 程度

アメーバ

400μm 程度

びせいぶつのむれがあらわれた！

びせいぶつたちはせっせとみずのよごれをたべている！

～年谷川から保津川へ～



下水道が守る宝物

下水処理場できれいになった水は川に出たあと、下流のまちで飲み水などに使われながら海に流れ込みます。海水は蒸発して雲になり、雲は上空で冷やされて雨になり、また私たちのいる地上へと戻ってきます。これを「水の循環」といい、人間に限らず多くの生命を潤しています。下水道は、この「循環」をきれいに保つ大切な役割を担っているのです。上下水道部では、便利な生活と自然保護が両立した持続可能な社会を実現するため、下水道施設の維持管理や浄化能力の向上に取り組んでいます。



下水道について
もっと詳しく知りたいな！

それなら
「下水道フェスティバル」に
行こう！



下水道フェスティバル 開催！

詳細は裏面へ…

お知らせ

上下水道を楽しく学ぶ

特別企画が盛りだくさん

第40回

下水道フェスティバル

Kameoka Sewer Festival



9月10日は「下水道の日」！下水道を知ってもらうための活動が全国で行われます。

令和4年 **9月10日** (土)

時間 **9:30~15:00**

場所 **年谷浄化センター
亀岡市三宅町八田1**

入場無料だよ！



ホームページはこちら▲

見て！体験して！楽しく学ぼう！

施設見学

実際に稼働している浄化センターの内部を見学してみよう！



お祭りストリート

- ・魚模型すくい
- ・ヨーヨー釣り
- ・第三かめおか作業所出店

肥料の無料配布

汚れた水の処理で
る汚泥から作った
肥料です。栄養も
循環させよう！

体験コーナー

- ・顕微鏡で微生物観察
- ・災害用トイレの展示
- ・給水車から水をくむ
- ・きき水にチャレンジ



会場ご案内(年谷浄化センター)



新型コロナウイルス感染症の対策をしてお待ちしています。

イベント問い合わせ先：下水道課 0771-56-9307

問い合わせ先

亀岡市上下水道お客様センター

☎ 0771-23-9311

営業時間 午前 8:30~午後 5:15

土・日曜日、祝休日は窓口業務のみ(12/29~1/3は休業)